

特攻の史実を

後世に残す ⑮

知覧特攻平和会館では、「知覧からの手紙」（知覧特攻遺書）を、平和を願い、知覧から世界へ語り継ぐため、ユネスコ世界記憶遺産登録を目指しています。

後藤光春大尉

出身地 三重県三重郡朝日町
第66振武隊（享年22歳）

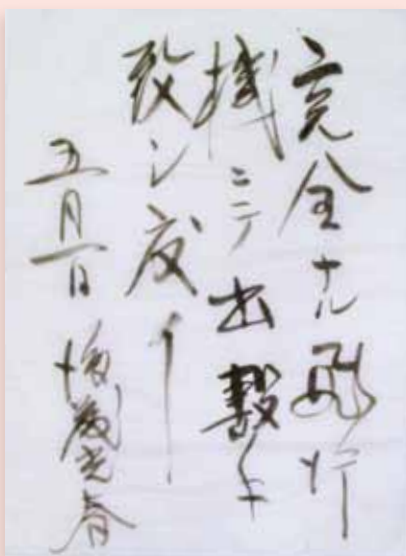
後藤大尉は陸軍士官学校57期、三重県三重郡朝日町出身で、元気のよい隊長でした。

後藤大尉の第66振武隊は97式戦闘機を使用していますが、この戦闘機は昭和12年の旧式機でエンジンの不調が続出し、整備修理に追われ、訓練する機会もない状態でした。

特攻に征くのは良いが、故障の無い完全なる飛行機で俺たちは出て行きたい。せめて飛行機だけでもピカピカの新品が欲しいと願っていました。新しい機体だったら俺達は完全に敵艦に命中してみせる。せめて部下だけでもいいので新しい飛行機が欲しいと希望を出しましたが支給されず、廃棄寸前の飛行機で行かざるを得ませんでした。

特攻の任務を完遂するためには「97式戦闘機では不十分！」後藤光

春大尉の本意はここにあつたのではないでしょうか。
遺書には「完全なる飛行機にて出撃を致し度い」と遺しています。



かんぜん ひこう
完全なる飛行
機にて出撃を
致し度い

五月一日

後藤光春

春の「郷土に学び・育む青少年運動」

3月11日（火）～4月10日（木）

春は、卒業・進学・就職など、青少年にとって人生の節目となる大切な時期です。家庭、学校、職場、地域および関係機関・団体が連携を図り、青少年健全育成を推進しましょう。

家庭では・・・子どもの年齢に応じた生活習慣や社会のルールを身につけさせましょう。

学校では・・・家庭や地域との連携を図り、非行防止や事故防止に努めましょう。

地域では・・・地域であいさつ・声かけ運動を実践しましょう。

職場では・・・青少年育成活動や地域活動などへ参加しやすい職場環境づくりに努めましょう。

南九州市青少年健全育成キャッチフレーズ
『あいさつ・声かけで育む青少年健全育成・安心安全な地域づくり』

南九州市手話教室受講生 募集

社会福祉協議会では、手話教室を開催し、聴覚障害や手話について学んでいただき、地域で活動していただく方を養成します。ぜひ、ご参加ください。

開催日＝4月23日（水）～
（全30回コース）

課程＝手話奉仕員養成（入門・基礎課程）
手話通訳者養成（応用課程）

申込期限＝4月11日（金）

【申し込み・お問い合わせ】

南九州市社会福祉協議会 各支所
（代表） ☎ 0993-83-3961